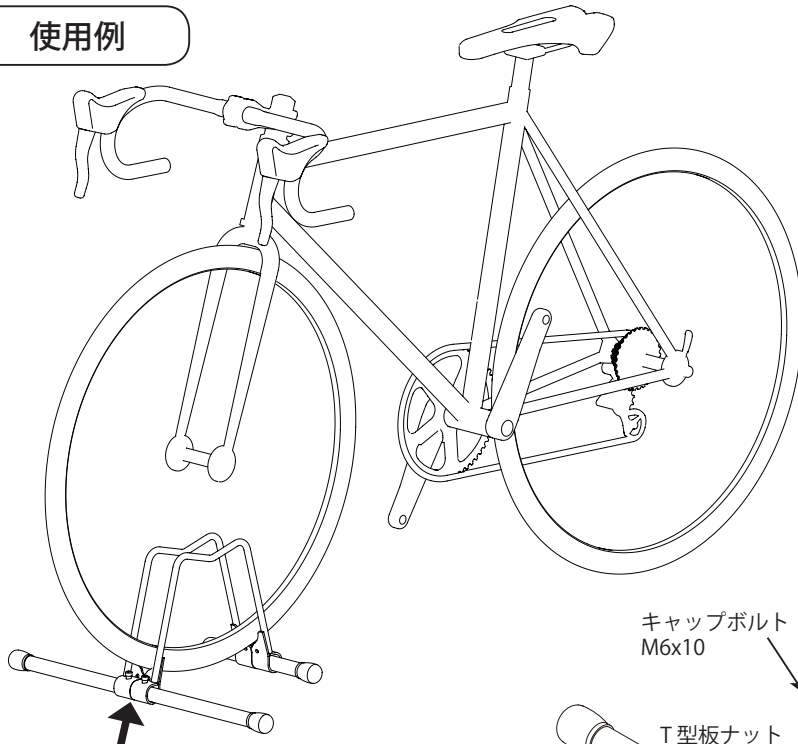


使用例



<狭小モードでロードバイクを保持している例>

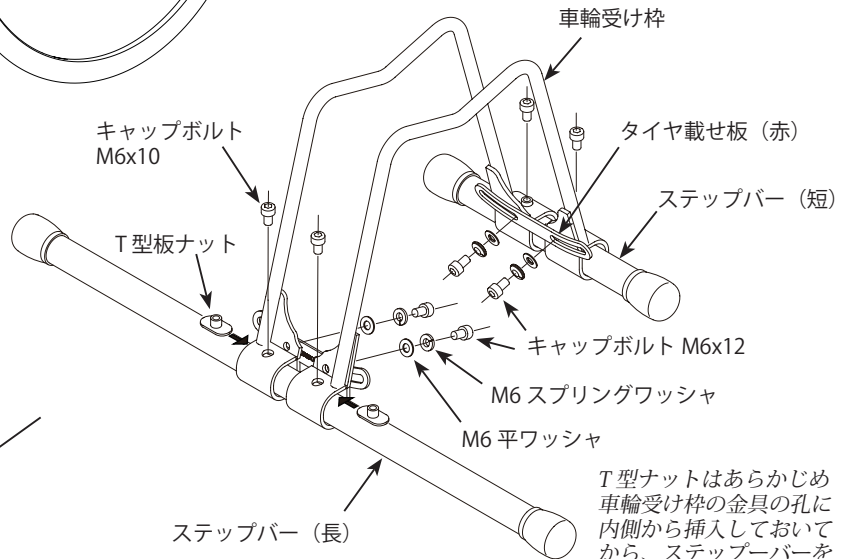
DS-150



品質保証期間：ご購入後 1 年間

詳しくは弊社ウェブサイトをご参照ください。

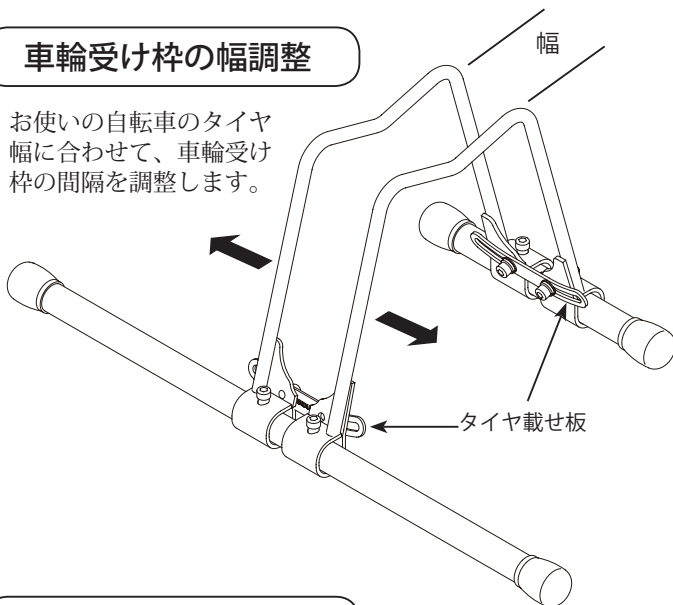
組み立て図



T型ナットはあらかじめ車輪受け枠の金具の孔に内側から挿入しておいてから、ステップバーを通し、外からボルトを締め固定します。

車輪受け枠の幅調整

お使いの自転車のタイヤ幅に合わせて、車輪受け枠の間隔を調整します。



<通常モード> MTB など太いタイヤ向け

幅は 56mm ~ 120mm の間で無段階に調整できます。すべてのボルトを緩めて左右に動かし、調整後はしっかりと締めて固定します。

<狭小モード> ロードバイク・クロスバイク向け

タイヤ載せ板を取り外すことで、56mm よりも狭く 44mm まで狭めることができます。



ホイールのスポークが車輪受け枠に当たることで車体は支えられます。

できるだけ多くのスポークが枠に当たるように車輪を回して調整してください。

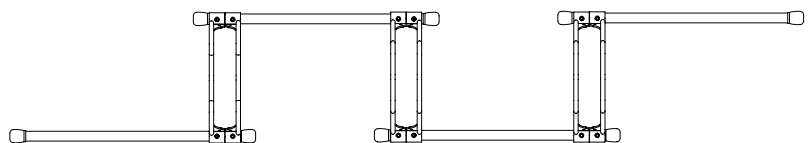
色付きスポークの場合、使用することで塗装が剥けることがあります。

DS-150 同士の連結

DS-150 は単独で使用するより複数をつなげて設置した方が、安定して自転車を支えられます。連結するには、ステップバー (短) は取り外し、ステップバー (長) のみで隣の DS-150 と連結していきます。



単独での使用は横風などに弱く転倒しやすいため、ステップバーは必ず左右均等に突き出して使ってください。



< 3 台を連結した例 >

問い合わせ先

株式会社 箕浦

〒 503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

Phone: (0584) 27-3131 Fax: (0584) 27-7505 Web: www.minoura.jp

Mail: minoura@minoura.jp (営業) / infodesk@minoura.jp (カスタマーサービス)

Made in Japan